

記入例

廃業等届出書

住宅宿泊事業法第52条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

令和〇〇年 〇月 〇日

観光庁長官 殿

届出者 住所 〇〇都〇〇区〇〇町〇-〇-〇▲▲  
▲ビル▲階

④ 氏名 元 代表取締役 霞ヶ関 太郎

代表社印

※代理人による届出をする場合は、別添の記載例を参考にご記入ください。

① \* 受付番号 [ ] 受付年月日 [ ] 届出時の登録番号 (01) S12345

② 届出の理由	1. 死亡 ② 合併による消滅 3. 破産手続開始の決定又は外国の法令上破産手続に相当する手続の開始 4. 解散 5. 廃止
商号、名称又は氏名	霞ヶ関エージェンシー株式会社
③ 届出事由の生じた日	令和〇〇年〇月〇日
② 住宅宿泊仲介業者と届出人との関係	1. 相続人 ② 元代表役員 3. 破産管財人又は外国の法令上これに相当する者 4. 清算人又は外国の法令上これに相当する者 5. 本人

備考

- ① 届出者は、\*印の欄には記入しないこと。
- ② 「届出の理由」及び「住宅宿泊仲介業者と届出人との関係」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。
- ③ 死亡の場合にあつては、「届出事由の生じた日」の欄に死亡の事実を知った日を付記すること。

- ① 登録申請者は、\*印の欄には記入しないこと。
- ② 「届出の理由」及び「住宅宿泊仲介業者と届出人との関係」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。
- ③ 死亡の場合にあつては、「届出事由の生じた日」の欄に死亡の事実を知った日を付記すること。
- ④ 届出者が法人の代表者であった場合、「氏名」の欄は、代表者の役職及び氏名を記入すること。

記入例

廃業等届出書

住宅宿泊事業法第52条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

令和〇〇年 〇月 〇日

観光庁長官 殿

**※代理人による届出をする場合の記載例**

届出者	住所	〇〇都〇〇区〇〇町〇-〇-〇▲▲ ▲ビル▲階	
	④ 氏名	元 代表取締役 霞ヶ関 太郎	印
	上記代理人	行政書士 〇〇 〇〇	職印
	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	ファクシミリ番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	

←届出者の押印は不要

←代理人の職印を押印

注① 届出毎に委任状を届出書に添付してください。

注② 行政書士又は行政書士法人でない者は、他の法律に別段の定めがある場合等を除き、官公署に提出する書類（電磁的記録を含む。）その他権利義務又は事実証明に関する書類の作成を業として行うことはできません（行政書士法第19条第1項）。